

令和6年度

事業計画書

公益財団法人 えどがわ環境財団

# 目 次

## 第1 概要

I	はじめに	2
II	運営方針と重点項目	3
III	事業体系	6

## 第2 機構と組織

I	財団の機構	7
II	事務局組織	8
III	職員数	8
IV	施設概要	8

## 第3 事業計画内容

I	公益目的事業	9
1	水と緑・花の環境創造	
2	動物とのふれあい及び教育普及	
II	収益事業	17
1	サービス事業収益	

## 第1 概要

### I. はじめに

SNS の利用が盛んになり、情報伝達のスピードが高まり、社会や生活の利便性はより向上しています。一方で、多様化する価値観の中、仕事や暮らしにストレスや不安を感じる方が多くなっているのではないのでしょうか。これからは「心身ともに健康で文化的な生活を送る」ために、日々の暮らしの中に沢山の喜びや感動を取り入れていくことが大切であり、ここにこそえどがわ環境財団の担うべき役割と意義があると考えます。

当財団の新年度重点事業は、水と緑・花の環境創造事業として新たに「花とみどりの啓発キャラバン」を駅前や公園などに出張し、年間を通じて実施していきます。花の種の配布や寄せ植え体験、緑化相談など、緑の PR 活動を一層広げていきます。

これまで準備を進めてまいりました鹿骨地区の「花工房」については、4月1日より本格的にオープンします。園芸教室や果樹の栽培収穫体験など花と緑を楽しむプログラムをふんだんに用意し、大勢の区民の皆さんに参加していただきます。

こうした活動により、江戸川区の緑の素晴らしさと環境財団の存在を大いに広げてまいります。

次に動物とのふれあい及び教育普及事業です。自然動物園は、行動展示など展示方法を工夫するとともに、希少種の繁殖にも積極的に取り組み、区民の皆さんにより愛される動物園を目指してまいります。

園では2月に伊豆大島の動物園より新しいレッサーパンダを迎えました。レッサーパンダはどここの動物園でも愛されキャラクターとして大変人気者です。自然動物園でもさらに PR に努め、先代のファンに加え多くの皆さんに来園いただきたいと思います。

篠崎ポニーランドでは、ポニー乗馬に加え、小さなお子様とご家族一緒に楽しめる馬車の運行を再開します。また、3年目となる障害者乗馬の一層の充実にも努めていきます。こうした馬との出会いを通じて多くの感動や喜びを提供してまいります。

「小学校への生活科出張授業」は、たくさんの動物を持つ本区の特徴的な取り組みです。今年度も多くの学校に活用していただくよう連携を強化してまいります。

今年度も当財団は、江戸川区が目指す「SDG s の推進と共生社会の実現」を活動の基本に据え、区民生活に安らぎと潤いをもたらすために充実した事業を展開してまいります。

## II 運営方針と重点項目

### 《運営方針》

公益法人制度改革の主旨に則り、より公益的な自然環境分野の役割を担う団体として、江戸川区みどりの将来像でもある「水・緑、ともに生きる豊かな暮らし」の実現に向け、今後も区民とともに我がまちを誇りに思い、愛着が持てる公益的取組を進めます。また、区との連携をさらに強め、新たな環境創造の担い手として、真に区民に必要とされる公益法人運営を確立してまいります。

### 1 公益目的事業の取組の発展・充実

#### (1) 公益目的事業 1 「水と緑・花の環境創造」

当団体の公益的取組の一つは、水と緑・花を介した「区民との美しい環境づくり」と「シティプロモーション」事業の両輪を主軸とした活動です。

これまでは、児童・生徒や地域住民への環境教育の普及啓発及び花いっぱい運動の支援、区内の花の名所PRを中心に活動してまいりましたが、これからは、区の緑資源である農地の利活用と保全を追求する花工房(圃場)を区民と協働で新たに手掛けるなど、みどりに興味を持ち、大事にする区民を一人でも多く増やす活動といった、誰もが豊かな心を育む質の充実にも力を注いでいきます。令和6年度はこうしたみどりの愛護活動の質的充実をさらに推進し、区の「SDGs達成=共生社会の実現」を区民とともに進み続けます。事業の各項目における主な計画は以下のとおりです。

#### ① 区民との美しい花と緑の環境づくり協働事業

##### ○ ウェルカムガーデンの活動の推進

学校の児童・生徒と地域住民とともに、みどりの大切さや連帯感を育む花いっぱい運動の推進及び、花や緑の持つ効能を活かした園芸福祉の促進・支援活動を行います。

##### ○ 花とみどりの環境学習

環境教育冊子「花とみどりと私たち」を使った環境学習(出張啓発事業)を学校や地域で展開します。さらには、身近な花や緑の育成体験(花育)をしながら自然環境に対する意識を高める学びの機会の充実を図ります。

##### ○ 緑化推進PR

暮らしに溶け込む花や緑の大切さを、当団体の緑の社会貢献ボランティア「花とみどりの応援団」とともに、「花と緑の啓発キャラバン」活動を展開し、区のSDGs達成と共生社会の実現を区民がより深められる機会を提供します。

##### ○ 区民と協働で進める花工房(圃場)の運営

緑化啓発用の草花・苗木を区民と協働で育て、みどりの愛護意識の育成や地域コミュニティの醸成、区の緑資源である農地保全に係る取組の一端に努めます。

##### ○ 緑の3R(リサイクル・リユース・リデュース)の推進

区民が家庭で不要になった園芸土や鉢を回収し、再利用する啓蒙活動を行うとともに、落ち葉を使った腐葉土づくりを研究するなど、緑のもったいない運動の促進と環境保全を図ります。

## ② 水と緑・花のシティプロモーション事業

### ○「水と緑、花のまち えどがわ」プロモーション活動

我がまちへの愛着や誇りを抱く「シビックプライド」と「江戸川区ファン」を増やす取組として、外部団体と連携した「駅からハイキング」の開催や、区内の花の名所を訪れたいくなるポスターをデザイン・制作し、区民施設や主要駅等で紹介するなど、江戸川区の魅力を内外へ発信します。また、都立葛西臨海公園とはこれからも共に良きパートナーとして、公園愛護イベント(水仙まつり等)の参加・協力を積極的に行います。

## (2) 公益目的事業2「動物とのふれあい及び教育普及」

動物とのふれあいを通して、児童・青少年の心身の成長の礎となる多様な実体験ができる事業を展開していきます。

### ① 動物の飼育及びふれあい事業

#### ○自然動物園の展示・ふれあい業務

動物に直接触れることのできるふれあいコーナーを運営し、併せて動物の役割等を学べる機会を提供します。また、各イベント会場等に出向き、小動物を中心とした移動ふれあいコーナーを開設し、動物愛護の心を育てます。

#### ○ポニー乗馬・馬車・ふれあい業務

ポニー乗馬及び馬車を運営し、併せて「命の大切さ」を伝える情操教育の場を提供します。

#### ○障害者乗馬業務

障害者の体験乗馬を運営し、障害の有無にかかわらず、馬に親しめる環境を推進します。

#### ○ポニーランドの出張乗馬

区内各地域で開催されるイベント・保育園・区内公園等において移動ポニーを実施し、動物への愛護心を育てます。

### ② 教育普及事業

#### ○動物出張授業

学校・保育園等に出向き、動物を持ち込み、ふれあい体験することで命の大切さや思いやりの心を育みます。さらに、学校教育との連携による小学校の生活科授業等を行い教育普及活動を推進します。

#### ○小学校飼育動物の飼育指導

小動物を飼育する小学校へ直接出向き、児童等に適切なアドバイスを行い、飼育に関する意識と知識を育てます。

## 2 財務基盤の確立

### ○収益事業による公益財源の確保及び効果的な活用

- ・ 現行の物品販売サービスの見直しや財団ホームページへの広告掲載等積極的な協力依頼を行い、収益力の向上に取組み、公益財源の確保に努めます。

## 3 組織体制の強化

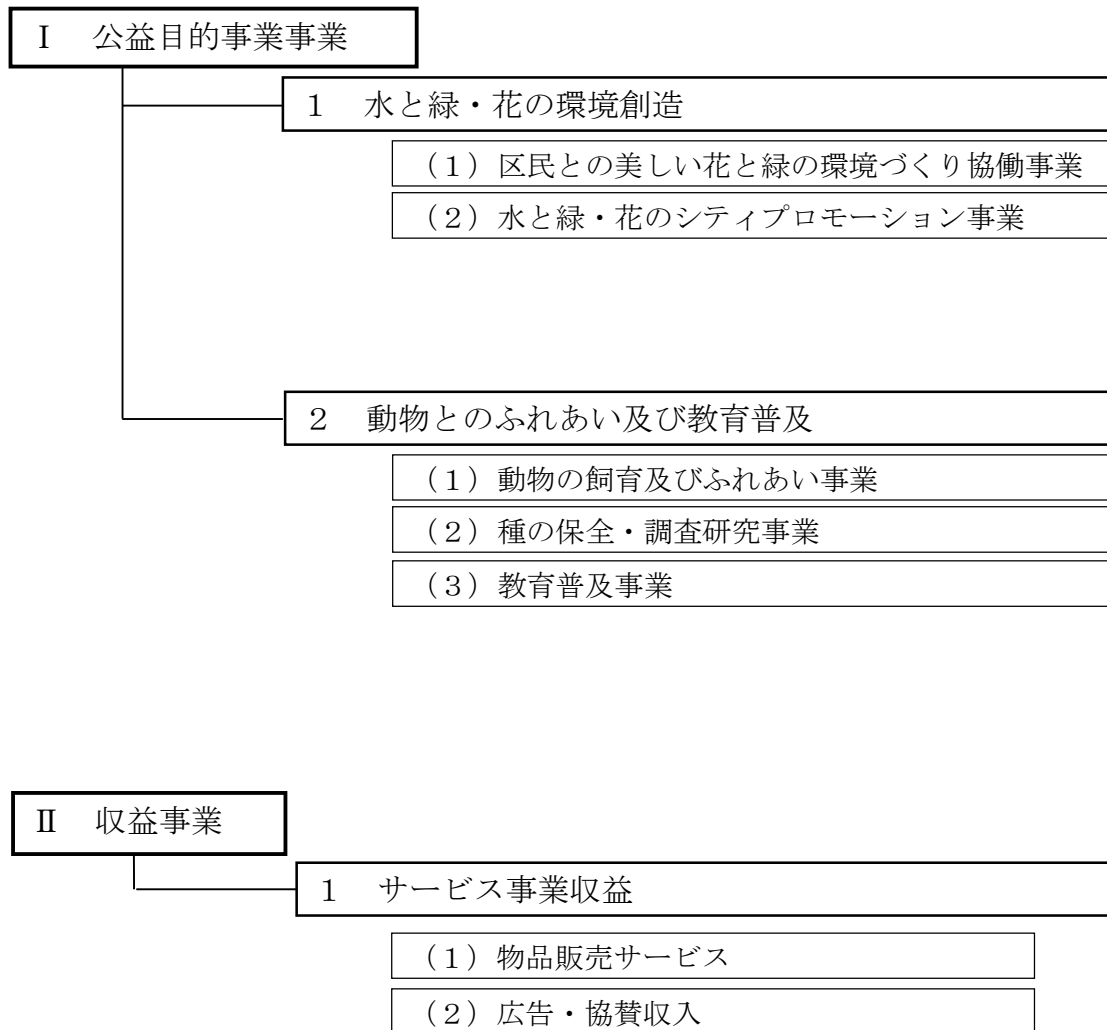
### ○人材の有効活用

- ・ 「環境創造」団体の職員としての専門性や基本スキルの向上に努めます。
- ・ 公益財団法人としてコンプライアンス（法令遵守）の強化に取組みます。

### Ⅲ 事業体系

当財団は、明るく豊かな地域社会の構築をより一層推進するために、“水と緑・花の環境創造”を掲げ、今後ますます多様化・複雑化する区民ニーズにきめ細かく対応してまいります。

#### <令和6年度>



## 第2 機構と組織

### I 財団の機構

財団の機構は、公益財団法人として定款に定められた役員及び評議員を置き、理事会及び評議員会を組織し運営している。

#### 【役員】

理事：5名

理事長は、代表理事としてこの法人を代表し、その業務を執行する。

専務理事及び常務理事は、業務執行理事として理事長を補佐し、この法人の業務を分担執行する。

監事：2名

この法人の業務並びに財産及び会計の状況の監査等定款第33条に規定する職務を行う。

#### 【理事会】

すべての理事をもって構成し、業務執行の決定、規程の制定及び改廃、その他財団の運営に関する事項の決定等法令や定款で定められた職務を行う。

#### 【評議員】

7名

評議員会会長、評議員会副会長を、それぞれ1名置き、評議員会会長は、評議員会の議事を整理する。

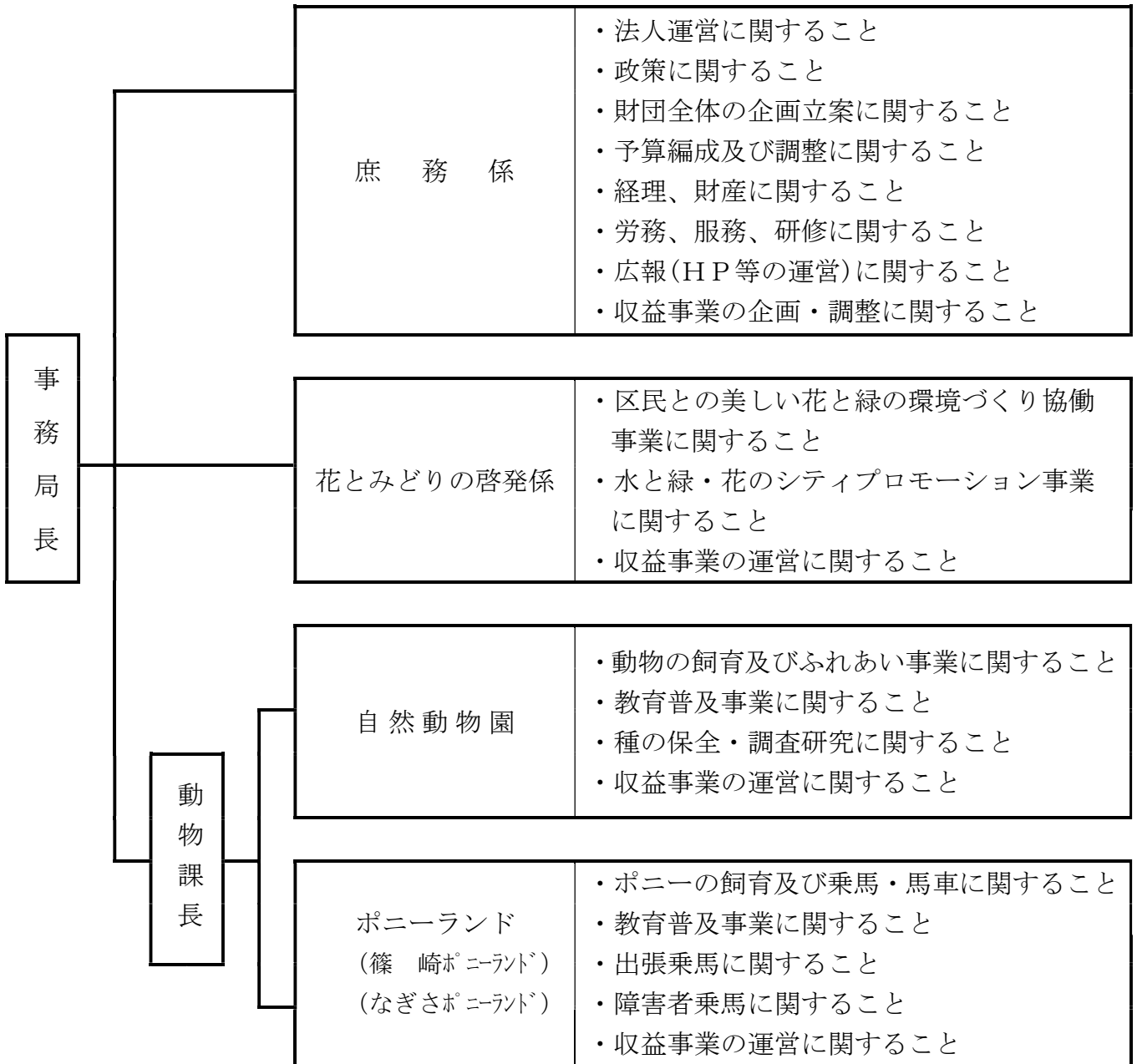
評議員会副会長は、評議員会会長を補佐し、評議員会会長に事故があるとき、又は評議員会会長が欠けたとき、評議員会会長の職務を代行する。

#### 【評議員会】

すべての評議員をもって構成し、理事及び監事の選任又は解任、役員に対する報酬等の額、貸借対照表及び損益計算書の承認、定款の変更等法令又はこの定款で定められた事項を決議する。



## II 事務局組織



## III 職員数(人)

令和6年4月1日

固有職員			区派遣職員	合計
職員	再任用	計		
44	11	55	3	58

## IV 施設概要

名称	所在地	面積(m <sup>2</sup> )	休園日	備考
自然動物園	北葛西3-2-1	4,900.00	月曜日	動物:58種610点
篠崎ポニーランド	篠崎町3-12-17	14,937.26	月曜日	ポニー10頭
なぎさポニーランド	南葛西7-3	5,000.00	月曜日	ポニー8頭、ヤギ2頭

### 第3 事業計画内容

#### I 公益目的事業

##### 1 水と緑・花の環境創造

###### (1) 区民との美しい花と緑の環境づくり協働事業

**予算額：【2,488千円】**

(自主財源 1,020千円を充当)

(区補助 1,468千円を充当)

※事業経費を記載(人件費除く)

江戸川区の「水と緑の環境」の価値をさらに高めるとともに、区民の我がまちに対する「誇り・愛着」「ゆたかな心」を育む啓発活動の取組を推進し、花や緑が溢れる共生社会づくりを目指します。

#### 内 容

##### 1) ウェルカムガーデンの活動の推進

住民と一体となって、身近なみどりの大切さや育てる楽しみを育む「花いっぱい運動」の支援と普及・啓発の拡大を図ります。また、町会・自治会はもとより、福祉・子育て施設などとの連携を働きかけ、花いっぱい運動と連動した「地域の見守り」、「園芸福祉」の活動につなげます。

【場 所】区内小・中学校の花壇、町会・自治会、商店会、福祉・子育て施設ほか

【対 象】児童・生徒・学校応援団、地域住民

【内 容】草花・苗木の提供、花壇整備(簡易)、環境学習、活動相談(アドバイス)

##### 2) 花とみどりの環境学習

区の緑化史や未来に向けた自然が溢れる豊かなまちづくりの取組を伝えます。また、日本の文化や学校に関係の深い「桜」をテーマに、身近な自然環境を学び共生社会(生物多様性)の理解を深める活動につなげていきます。

【会 場】区内の小学校ほか

【対 象】主に4年生以上の児童・生徒

【内 容】みどりのまちづくりの歴史や花と緑の大切さ(花育)、育て方などを財団職員が環境教育冊子「花とみどりと私たち」を活用し環境学習を行います。

【その他】出張講座としても実施(町会・自治会、商店会、図書館・福祉施設、等)

##### 3) 緑化推進PR

身近な自然環境(水と緑、花)の大切さを、当財団のみどりの社会貢献ボランティア「花とみどりの応援団」とともに公園や広場、イベントなどで啓発活動を展開します。また、区の取組み「みんなのこうえんプロジェクト」にも引き続き協力して参ります。

【花とみどりの応援団の登録者数：119名】※令和6年1月末現在

#### <活動概要>

① 花とみどりの啓発キャラバン

【場 所】公園・児童遊園、駅広場やイベント(1回程度/月)※移動ポニーランドとも連携

## ② イベントの参加

【行事】花の祭典（5月）、環境フェア・小岩菖蒲園まつり（6月）、区民まつり・秋の葛西臨海公園フェスティバル（10月）、水仙まつり（2月）

### <主な内容>

- ・活動相談、花工房で栽培した育苗や種の配布、草花の寄せ植え体験、草花展示即売、花の名所紹介、リユース鉢や再生用土の啓蒙活動など

## ③ ひまわり de 元気と笑顔プロジェクト

### <主な内容>

- ・種子袋の配布：区内の児童・福祉施設（約400箇所）
  - ・配布期間：令和6年4月下旬～5月中旬
  - ・配布先：配布可能な施設から順次
  - ・配布数：2,000袋（1施設あたり5袋程度）
- ・ひまわり展示：鹿骨花工房、本庁舎前庭、駅広場、等
  - ・展示期間：令和6年7月上旬～9月下旬
  - ・栽培規模：サンフィニティ苗250株（プランター100基制作）

## 4) 区民と協働で進める花工房(圃場)の運営

区民と協働で緑化啓発用の草花・苗木を育て、みどりの愛護意識の育成と地域コミュニティの醸成を図ります。

### <施設概要>

- ・鹿骨第一花工房（鹿骨1-49） 面積：523㎡（生産緑地貸借）
- ・鹿骨第二花工房（鹿骨1-41） 面積：501㎡（同上）
- ・平井わかばと花工房（平井6-1-17） 面積：743㎡（平井わかばと公園隣地）

### <主な内容>

- ・花と緑を楽しむ体験プログラム（園芸教室、ガーデナー育成、腐葉土づくり、等）
- ・木や花の育苗と人材育成活動（日常の水やり、枯れ花(草)取り、剪定、等）
- ・みどりの資源循環活動（植木鉢や園芸土を再生するリサイクル&ストックヤード）

## 5) 緑の3R（リサイクル・リユース・リデュース）の推進

区民が家庭で不要になった園芸土や鉢を回収し、再利用する啓蒙活動を行うとともに、まちの落ち葉を使った腐葉土づくりの取組みを啓発するなど、環境保全と緑のもったいない運動を進めます。

(2) 水と緑・花のシティプロモーション事業

予算額：【1,064 千円】

(自主財源 303 千円を充当)

(区補助 761 千円を充当)

※事業経費を記載(人件費除く)

花や緑、水辺環境の愛護心の啓発に努めるとともに、区民の我がまちへの愛着や誇りを抱く「シビックプライド」と「江戸川区ファン」を増やす取組を行い、「水と緑・花のまち えどがわ」を区内外へ発信します。

内 容

1) 「水と緑、花のまち えどがわ」プロモーション活動

① 花の名所ポスター制作・掲示による主要駅や施設等での紹介(桜・ツツジ・花菖蒲)  
※デザインは区内専門学校とのコラボ制作で、花の見頃に合わせ区内各所に掲示

② インターネット(SNS)を使った情報発信

- ・web版「ぶらり“えどがわ”桜旅」ガイド及び「えどがわツーリズムチラシ」の配信
- ・区民からの「みんなの花とみどりのアルバム」投稿の配信

2) 「駅からハイキング」の開催

JR東日本主催の「駅からハイキング」とタイアップし、区内のJR駅を起点とする「水と緑、花のまち えどがわ」の魅力が満喫できるウォーキングを開催し、都会の自然を区内外の多くの方へPRします。

<小岩駅コース>

開催日：令和6年6月8日(土)～16日(日)の9日間

コース名：(仮称)ぶらり小岩 下町情緒と花菖蒲の名所を訪ねる

<葛西臨海公園駅コース>

開催日：令和7年3月22日(土)～30日(日)の9日間

コース名：(仮称)さくら♪さくら♪ぶらりえどがわ お花見ウォーク

## 2 動物とのふれあい及び教育普及

### (1) 動物の飼育及びふれあい事業

予算額：【121,907千円】

(区委託料 121,907千円を充当)

※事業経費を記載(人件費除く)

動物とのふれあいを中心に魅力的な展示を行うための展示計画を策定し、国内の動物施設等と連携して動物の交換・貸借の調整や動物収集等を行うなど、多様な動物の保全に努めるとともに、動物との出会いを通じて感動や喜び、安らぎを提供します。

内 容	
1) 自然動物園の展示・ふれあい業務	誰もが安全に、身近に楽しく動物を見学できるよう、日々、展示の工夫を行います。また、「動物にも優しい動物園」を目指し、動物福祉を重視した適切な飼育環境に努めます。ふれあいコーナーでは、ウサギやモルモットなどの小動物に直接触れたり、抱いたりすることで、「命の大切さ」を感じる場を提供します。
2) 自然動物園の出張動物	区内各地域で開催される区民まつりや地域のイベント等に小動物を中心とした「移動ふれあいコーナー」を開設します。動物とのふれあいの機会を提供することにより、動物への愛護心を育てます。 地域イベントへの出張 (8回)
3) ポニー乗馬・馬車体験	両ポニーランドでは小学生までのお子さんを対象にポニー乗馬を、篠崎ポニーランドではご家族で楽しめる馬車を運行し、馬との出会いを通じて感動や喜び、安らぎを提供します。 ① ポニー乗馬 <<篠崎ポニーランド・なぎさポニーランド>> 【開催日】 随時 【対 象】 小学生以下 ② 馬 車 <<篠崎ポニーランド>> 【開催日】 随時
4) ふれあいコーナーの運営 <<なぎさポニーランド>>	ヤギにふれあい、家畜としての役割、命の大切さ等を学べる機会を提供します。 【開催日】 随時
5) ポニーランドの出張乗馬	区内各地域で開催される区民まつりや地域のイベント等にポニーコーナーを開設して出張乗馬を行うとともに、公園等において移動ポニーランドを開設して出張乗馬を行い、馬とのふれあいを通じ、感動や喜び、安らぎを提供します。 ① 地域イベント等への出張 (5回) ② 移動ポニーランド (小学校生活科授業数により回数を調整)

## (2) 種の保全・調査研究事業

予算額：【185 千円】

(区委託料 185 千円を充当)

※事業経費を記載(人件費除く)

動物の生態系保全に貢献することを目的に、自然動物園で保有する動物の生態等の調査研究や絶滅危惧種や希少種等の保全のための取組みを、関係機関や大学等と連携し行います。また、その成果を広く来園者等に周知します。

内 容
1) 種の保全業務
① 種の累代飼育 シロビタイムジオウム・フンボルトペンギン・ワタボウシタマリン・ ホウシャガメ (CITES I 類) ・オタリア・オオアリクイ (国内血統登録種) クロツラヘラサギなど ※CITES：ワシントン条約
② 日本産希少生物の保全 ニホンコウノトリなど
2) 調査研究業務
① マダガスカル産カメ類の繁殖システムの解明 爬虫類専門動物病院と共同研究

## (3) 教育普及事業

予算額：【408 千円】

(自主財源 24 千円を充当)

(区委託料 384 千円を充当)

※事業経費を記載(人件費除く)

動物の生態を身近に観察し学ぶことにより、生命の尊さや地球環境の重要性を感じる体験を提供するとともに、学校教育との連携による小学校での生活科授業等を実施します。

内 容
1) ふれあい体験教室・講座講習会の開催
【自然動物園】
① ヒツジの毛刈りショー 羊の毛刈り・子どもたちの毛刈り体験・クイズ・パネル展示・フェルトボールづくり等を行います。 【開催日】 5 月 (1 回)
② サマースクール 子どもたちに動物舎の清掃や給餌等、飼育係の仕事の一部を体験してもらうとともに、飼育係と獣医師が動物の生態・健康診断・治療についての話を行います。 【開催日】 7 月 (4 回) 【対 象】 区内小学 3 年～6 年生

③ 親子一日飼育体験教室

親子の絆を深められるようなプログラムに設定し、親子共同での飼育作業等を行います。また、動物のエサやり体験や動物の健康診断・爬虫類に関する講義等を行い、親子で動物についての知識を得られる内容とします。

【開催日】 9月（4回） 【対象】 区内小学1、2年生とその保護者

④ 動物園のうらがわ探検

普段は見るできない動物舎や診療室、調理室、飼料庫等のバックヤード見学（裏側見学）を行い、動物園というものを理解しやすいように解説します。

【開催日】 6月・10月（全2回）【対象】 小学生以上

⑤ 飼育係、獣医師のおはなし

野生での状況や図鑑等では学べないこと等を、飼育係や獣医師が展示場の前で解説を行います。また、自然動物園では、おはなしスタンプラリーを開催し、楽しみながら学べるプログラムとします。

【開催日】 不定期（土・日、祝休日で開催）

⑥ もぐもぐタイム

飼育係が展示場で動物にエサを与え、食べる姿を見ながら解説することにより、動物への理解や親しみを深める機会を提供します。

【開催日】 随時

⑦ 動物出張授業

<小学校出張授業>

小学校1・2年生の生活科授業へ出張し、小学校と連携を図り、動物の貸出飼育体験等を通じ、生き物と直接ふれあい、生命の大切さや思いやりの心を育てる学びの機会を提供します。

【開催日】 随時 【対象】 30校

<小学校飼育動物の飼育指導>

区内小学校へ出張し、ウサギ等の飼育動物に関して飼育委員会の生徒等に適正な飼育管理のアドバイスを行うとともに、責任を持って生き物を飼うという意識を育てます。

【開催日】 不定期 【会場】 区内小学校

<出張講座>

図書館等の施設に出向き、動物の生態や動物園での飼育の工夫、エピソード等を交えた楽しく学べる講演を行います。また、ウサギ・モルモット・チャボとのふれあいも行います。

【開催日】 不定期 【会場】 図書館・子ども未来館等区内施設

## 【ポニーランド】

### ① 子ども乗馬 《なぎさポニーランド》

乗馬の体験を通して感動や喜びを提供し、動物への愛着を高め情操教育の機会を作ります。

＜子ども乗馬体験会＞

【開催日】 5・10月（4回1日間） 【対象】 小学4年～6年生

＜子供乗馬スクール＞

【開催日】 6・11・2・3月（4回4日間）【対象】 小学4年～6年生

### ② 小学生飼育体験 《なぎさポニーランド》

ポニーのお世話を通して生態や飼育法を学び、動物への愛着を高め情操教育の機会を作ります。

＜飼育体験会＞

【開催日】 7月（4回1日間） 【対象】 小学4年～6年生

【開催日】 8月（4回1日間） 【対象】 小学1年～3年生とその保護者

【開催日】 12月（5回1日間） 【対象】 小学1年～6年生とその保護者

### ③ 障害者乗馬 《篠崎ポニーランド》

障害のある方に馬と接していただき、ふれあいや乗馬体験を通じて、感動や喜びを提供します。

＜障害者乗馬スクール（ばかばかスクール）＞

【開催日】 年3クール 【対象】 障害のある小学1年～6年生

＜障害者乗馬体験会＞

【開催日】 4・8・12月（6回1日間） 【対象】 子どもコース  
障害のある小学1年～6年生

【開催日】 4・8・12月（6回1日間） 【対象】 家族コース  
障害のある小学1年～6年生  
とその家族

＜障害者団体乗馬体験会＞

【開催日】 申込団体と調整

＜障害児乗馬出張訪問＞

【開催日】 申込団体と調整

### ④ 馬に関するイベントの誘致

障害者乗馬・馬術等、馬に関する認識を広め、ポニーランドの認知を高め利用促進を図るため、区内はもとより国内に発信できるイベントを誘致し開催します。

【会場】 篠崎ポニーランド



⑤ 装蹄師のおはなし

普段見ることのできない装蹄・削蹄の現場を見学し、装蹄師による馬の解説を行います。

【開催日】 年2回 【会場】 篠崎ポニーランド・なぎさポニーランド

⑥ 動物出張授業

＜小学校出張授業＞

小学校1・2年生の生活科授業へ出張し、小学校と連携を図り、馬を介し、動物への理解を深め、生命の大切さや思いやりの心を育てる学び・ふれあい・乗馬する機会を提供します

【開催日】 随時 【対象】 35校

## 2) 啓発イベントの開催

### 【自然動物園】

① フンコロジー “フンで花を咲かせよう”

草食獣の反芻(はんすう)の仕組み、自然界での栄養循環をわかりやすく解説します。また、動物達の糞で花を種から育ててもらい、糞の役割を実感してもらいます。

【開催日】 4月(1回)

② 愛鳥週間イベント

飼育係・獣医師により、身近な野鳥に関するパネル展示や鳴き声クイズなどを行ない、自然環境についても考えていただけるような企画を実施します。

【開催日】 5月(1回)

③ 動物愛護週間イベント

動物愛護に関する標語コンクールの募集を行うとともに、動物愛護に関するパネル展示を行います。併せて飼育係・獣医師によるお話しをすることにより、動物との共存の大切さ等の理解を深めていただく内容とします。

【開催日】 9月

## 3) 利用促進・PR業務

動物たちの飼育情報やイベント情報をホームページや区広報を活用し広くお知らせします。また、ウェブサイトを充実し、各施設の魅力をタイムリーに発信していきます。

## 4) 研修支援・人材育成(飼育実習生等の受け入れ)

飼育係を目指す学生たちに自然動物園やポニーランドでの実習を通して、知識や技術だけでなく、組織人・企業人としてのマナー、コミュニケーション等も体験できるよう実施します。

## 【自然動物園、ポニーランド】

### ① 実習生・研修生の受け入れ

学校教育の一環として実施される各種動物の飼育または診療業務の実習を大学などの要請により受け入れます。

【開催日】 随時      【対 象】 高校生・専門学校生・大学生

### ② 職場体験・チャレンジ・ザ・ドリームの受け入れ

区内外の職場体験事業に積極的に協力し、動物飼育業務の実体験プログラムを実施します。

【開催日】 随時      【対 象】 小学生・中学生

### ③ 学習職場訪問の受け入れ

社会科・生活科学習などの一環として、飼育施設の説明や飼育の仕方などの動物飼育職場のお話しを、学年に合わせた内容で実施します。

【開催日】 随時      【対 象】 小学生・中学生・高校生

## Ⅱ 収益事業

### 1 サービス事業収益      【収益 8,257 千円 費用 4,779 千円】 (利益見込額 3,478 千円)

事業運営によって得られた収益は、公益目的事業会計に繰り入れ、事業等を通じて区民に還元します。

#### (1) 物品販売サービス

えどがわ百景カレンダー500円、動物カレンダー（壁掛け）400円・（卓上）500円、草花・苗木等の販売を実施します。

#### (2) 広告収入

ホームページバナー広告料月 3,000円等の広告協賛収入事業を実施します。